

1 新潟県生涯スポーツ行政

(1) 新潟県スポーツ推進プランの概要

1 趣旨

スポーツ基本法の制定、東京オリンピック・パラリンピック開催決定など、本県を取り巻くスポーツ情勢の変化に対応するとともに、「生涯スポーツ社会」の実現に向け、スポーツの経験や年齢・性別・障害の有無などにかかわらず、県民の誰もがスポーツを楽しむことができる環境づくりを進め、スポーツを通じて豊かな生活を送る社会の実現を目指す。

2 位置づけ

- 「にいがた未来創造プラン」のスポーツ部門の計画
- スポーツ基本法に規定されるスポーツ推進計画

3 期 間 平成 28 年度～平成 36 年度（9 年間）

4 ビジョン 「県民がスポーツを通じて豊かな生活を送る社会」の実現

5 目 標 「スポーツ振興と地域活性化の好循環」の創出

6 施策の柱

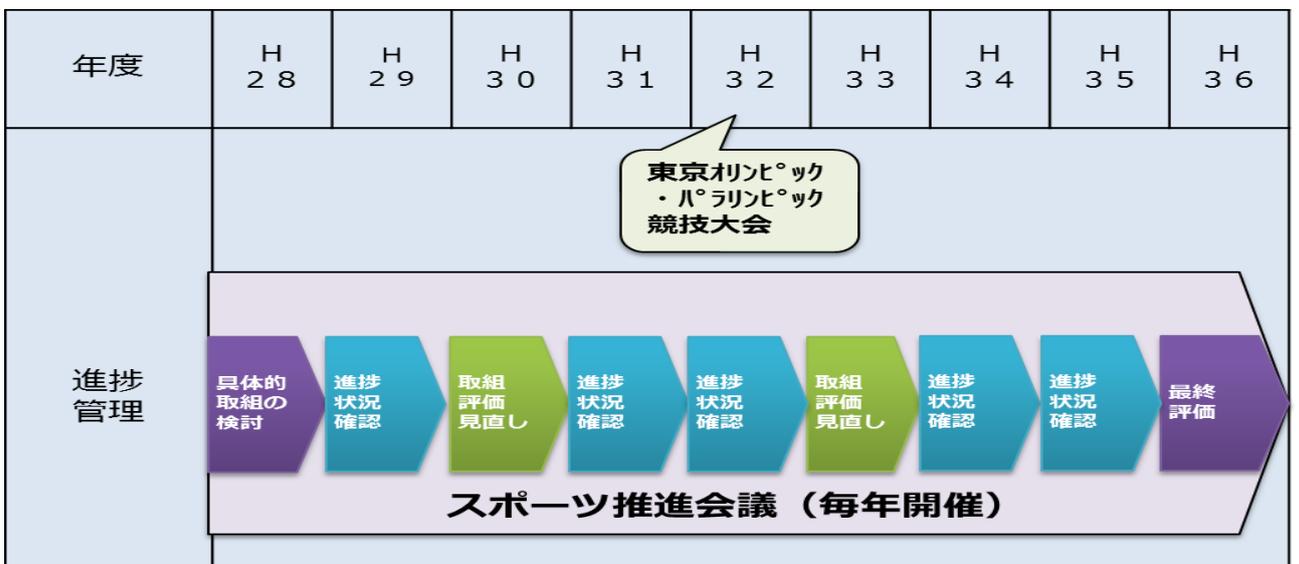
施策の柱 1	<ul style="list-style-type: none">■ 地域全体が主体的に連携・協働する仕組みづくり<ul style="list-style-type: none">○ スポーツ振興の意義への理解とスポーツへの主体的取組を促します。○ 地域の人や組織の連携・協働体制を構築します。○ 地域スポーツの推進拠点、地域連携の結節点となる総合型地域スポーツクラブを育成します。
施策の柱 2	<ul style="list-style-type: none">■ 競技力向上とスポーツへの親しみ度に応じた施策の推進<ul style="list-style-type: none">○ アスリートの競技力向上と新潟県への定着を図ります。○ スポーツ愛好者が楽しむ機会を拡充します。○ スポーツに親しみのない人々の参加を促します。
施策の柱 3	<ul style="list-style-type: none">■ 年齢・性別・障害の有無等に応じた施策の推進<ul style="list-style-type: none">○ すべての世代がスポーツを楽しむことができる環境をつくります。○ スポーツを楽しみながら健康づくりに取り組むことができる環境をつくります。○ スポーツや遊びを通じて子どもの身体づくり、体力づくりを進めます。○ スポーツを通じて高齢者の生きがいつくりや社会参加を進めます。○ 体力や技術に自信がない人やスポーツが苦手な人でもスポーツを楽しめる環境をつくります。○ 障害者が身近な場所や機会にスポーツに親しむことができる環境をつくります。
施策の柱 4	<ul style="list-style-type: none">■ 地域資源を活用した受入体制づくりと新潟県のスポーツの魅力発信<ul style="list-style-type: none">○ 地域資源を活用して自ら価値を生み、来訪者を集める取組を促進します。○ 大規模イベントの誘致・開催、地域密着型プロスポーツの振興により、新潟のスポーツの魅力を高めます。○ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたスポーツ振興・地域活性化の取組を進めます。

7 成果指標

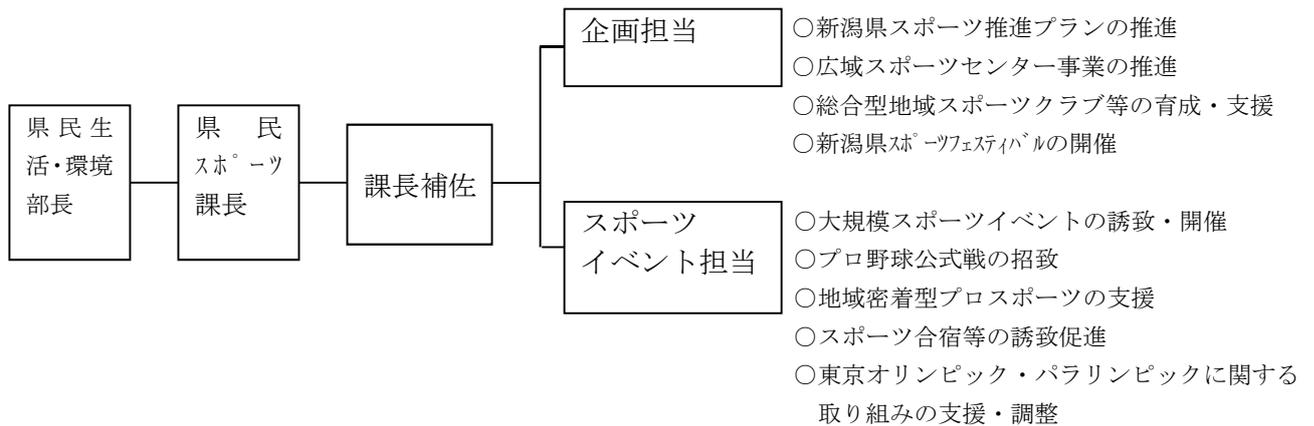
成果指標	関連主要施策
<p>●本県成人の週1日以上スポーツ実施率</p> <p>目 標：50%以上とする。</p> <p>現 状：H29年度 32.7%</p>	<p>[施策の柱2]</p> <p>■ 競技力向上とスポーツへの親しみ度に応じた施策の推進</p> <p>[施策の柱3]</p> <p>■ 年齢・性別・障害の有無等に応じた施策の推進</p>
<p>●国体総合成績</p> <p>目 標：10位台を定着させる。</p> <p>現 状：H29年 32位</p>	<p>[施策の柱2]</p> <p>■ 競技力向上とスポーツへの親しみ度に応じた施策の推進</p>
<p>●本県児童生徒の体カテスト数値</p> <p>目 標：全国平均以上を維持し、昭和60年頃の水準を超える</p> <p>現 状：H28年 反復横跳び以外は昭和60年度の全国平均値に届いていない</p>	<p>[施策の柱3]</p> <p>■ 年齢・性別・障害の有無等に応じた施策の推進</p>
<p>●大規模スポーツイベント観戦者数</p> <p>目 標：H26年度（696千人）から増加</p> <p>現 状：H28年 647千人</p>	<p>[施策の柱4]</p> <p>■ 地域資源を活用した受入体制づくりと新潟県のスポーツの魅力発信</p>

8 プランの推進体制

毎年、県内のスポーツ関係者によるスポーツ推進会議を開催し、プランの実践に向けた具体的な取組や役割の検討、進捗状況の確認、実績の評価、プランの見直しを行う。



(2) 組織図〔県民スポーツ課〕



(3) 平成29年度の主要事業〔県民スポーツ課〕

ア 県民スポーツ推進事業

(7) 目的及び内容

サッカーワールドカップ新潟開催の成功や地元プロサッカーチームの活躍に伴う、スポーツに対する関心の一層の高まりに応えるため、スポーツ文化の地域への定着に加え、地域の活性化をも目指した総合的なスポーツ振興を図る。

(イ) 計画等

- ①大規模スポーツイベントの誘致・開催
中央競技団体を中心とした誘致活動を実施（サッカー、ラグビー、野球、陸上など）
- ②にいがたスポーツゆめづくり事業
 - ・ゆめづくりスポーツ教室（サッカー、バスケ、野球の3種目でのスポーツ教室開催）
 - ・地域支援パートナー（アルビレックス新潟ホームゲーム時のロゴ看板や大型映像CMなどによる、県事業のPR）
- ③「県スポーツアドバイザー」設置
県のスポーツ振興や大会誘致等への助言者として、中央競技団体やスポーツ全般に精通している有識者を委嘱
- ④スポーツ合宿誘致促進事業
スポーツ合宿誘致に関する情報発信強化や市町村との意見交換を実施
- ⑤プロ野球招致推進費
官民による「プロ野球新潟招致委員会」で公式戦を招致し、地域活性化等を図る。

イ 国際ユースサッカーin新潟開催事業

(7) 目的及び内容

国際性豊かな青少年の育成と本県サッカーをはじめとしたスポーツ振興を図る。
 （「2002FIFA ワールドカップ TM 開催記念事業」）

(イ) 計画等

- ①第21回 国際ユースサッカーin新潟
17歳以下の日本代表、メキシコ代表、クロアチア代表、新潟選抜（計4チーム）によるサッカー交流試合を実施。（H29.7.15～7.17 会場：新潟市、新発田市、聖籠町）
- ②サッカー教室

ウ 総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業

(7) 目的及び内容

地域住民のスポーツ活動を促進するため、子どもから高齢者まで様々なスポーツに親しむことのできる「総合型地域スポーツクラブ」を育成する。

(イ) 計画等

- ①市町村職員研修会の開催、市町村訪問等を通じた意識啓発及び現状把握。
- ②クラブマネージャー養成講習会の開催によるクラブ創設・運営の核となる人材の発掘・育成。
- ③クラブ連絡協議会の開催による、クラブ運営等の研修及び情報交換の機会の提供。
- ④行政やその他組織との連携・協働の基盤づくりを行うクラブ育成事業の実施。

エ 新潟県スポーツフェスティバル開催事業

(7) 目的及び内容

県民の誰もがスポーツに親しみ、また、日頃の成果を発揮する場を提供することにより、生涯スポーツの振興に寄与するため、多種目のスポーツ大会を実施する。

(イ) 計画等

様々な年齢層の県民が参加しやすい種目を多く取り入れた「新潟県スポーツフェスティバル」の開催（H29.9.3～11.19 上越地区を中心に27種目実施）